

宜野湾市
第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）
— 概要版 —

目的

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進を目的として、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診やレセプトデータを分析し、生活習慣病の発症予防及び重症化予防に取り組むことで、健康寿命の延伸、ひいては医療費適正化を目指します。

計画期間

令和6年度(2024年度)から令和11年度(2029年度)の6年間

課題

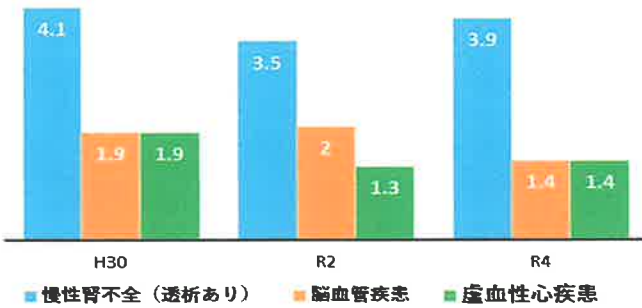
- ①全国と比較して入院医療費の割合が高く、中でも慢性腎不全（人工透析）、循環器疾患（脳血管疾患・虚血性心疾患）の医療費が高い。

【一人あたり（年齢調整後）地域差指数の推移】

年度		宜野湾市（県内市町村中）		県（47県中）
		H30年度	R2年度	R2年度
地域差指数・順位	全体	1.053 (18位)	1.010 (23位)	1.070 (14位)
	入院	1.258 (24位)	1.138 (28位)	1.259 (10位)
	外来	0.927 (15位)	0.938 (15位)	0.965 (40位)

出典・参照：厚労省「地域差分析」

【医療費の推移】（単位：億円）



出典・参照：KFDBシステム

- ②要介護認定者ではどの年代も脳血管疾患の割合が高い。

【要介護認定を受けている人の年代ごとの有病率】

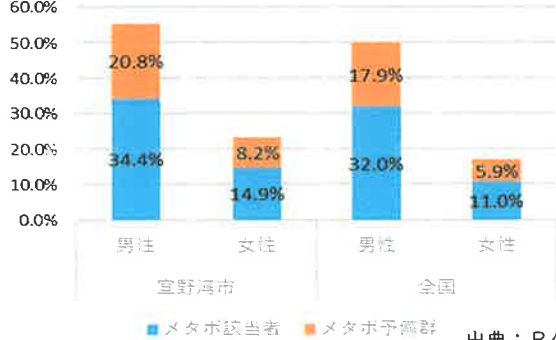
疾患	40～64歳	65～74歳	75歳以上
脳卒中	75.4%	51.8%	53.2%
虚血性心疾患	11.5%	28.6%	38.9%
腎不全	8.2%	16.8%	23.0%

※1人に複数診断あり

出典・参照：厚労省「地域差分析」

- ③全国よりメタボ（該当者・予備群）の割合が高く、男性で2人に1人、女性で4人に1人が該当。

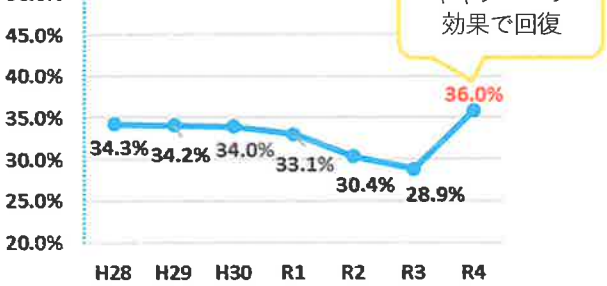
【男女別メタボの割合】



出典：R4年度 特定健診

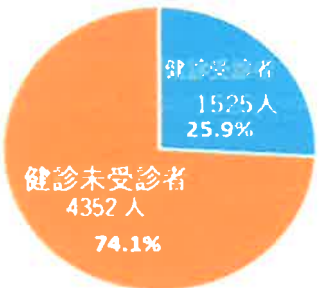
- ④健診受診率が低い。特に若い世代(40～59歳)の受診は4人に1人。

【特定健診受診率の推移】



出典・参照：特定健診法定報告データ

【R4年度40～59歳健診受診率】



出典・参照：特定健診法定報告データ

目標値

達成すべき目的			実績		
			初期値 R 6 (R4)	中間評価 R 8 (R7)	最終評価 R 11 (R10)
中長期目標	アウトカム指標	脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制	脳血管疾患の総医療費に占める割合の維持	1.9%	減少
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合の維持	1.9%	減少
			慢性腎不全（透析あり）総医療費に占める割合の維持	5.1%	減少
			糖尿病性腎症による透析導入者の割合の減少	50.0%	減少
			糖尿病性腎症による新規透析導入者の割合の減少	54.5%	減少
短期目標	アウトカム指標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	37.6%	減少
			健診受診者の高血圧者の割合減少（160/100以上）	4.8%	減少
			健診受診者の脂質異常者の割合減少(LDL160以上)	12.1%	減少
			健診受診者の血糖異常者の割合の減少(HbA1c6.5%以上)	10.1%	減少
			★健診受診者のHbA1c8.0%(NGSP値)以上の者の割合の減少	1.9%	減少
			健診受診者の尿蛋白有所見者の割合減少（2+以上）	1.6%	減少
			糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合	62.2%	増加
	アウトプット	特定健診受診率、特定保健指導実施率を向上し、メタボ該当者、重症化予防対象者を減少	★特定健診受診率60%以上	36.0%	50%
			★特定保健指導実施率60%以上	57.2%	60%
			★特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20.7%	増加

課題解決のための保健事業

- 特定健診受診率向上
 - Go！Go！とくとも特定健診キャンペーン実施(R4—R6)
 - 未受診者への受診勧奨(ハガキ、TEL、ショートメッセージ、ポスター、LINE等による周知)
- 特定保健指導
 - 主要達成目標を腹囲マイナス2cm、体重マイナス2Kg、生活習慣病予防につながる行動変容等を評価指標として行う。
- CKD(慢性腎臓病)・糖尿病性腎症重症化予防対策
 - 「じのーん腎プロジェクト」の実施
- 循環器疾患対策
 - 高血圧対策
 - 要医療者受診勧奨(医療受診勧奨、治療継続確認)
- その他
 - 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
 - ポピュレーションアプローチ